

留学ジャーナル

オンライン留学プログラム出願サポート利用規約

第1条 (はじめに)

この規約 (以下「本規約」といいます。) は海外の研修機関が提供するオンライン留学プログラム (以下「本プログラム」といいます。) の申し込み希望者 (以下「申し込み希望者」といいます。) が株式会社留学ジャーナルの提供する出願サポート (以下「本サービス」といいます。) を申し込み、当社が申し込みを承諾した利用者 (以下「利用者」といいます。) の本サービスを利用するうえでの合意事項が規定されています。利用希望者または利用者は、本サービスの利用に際して、以下に定める本規約の全文をお読みいただき、本規約に同意いただく必要があります。当社は、利用希望者が本サービスの申し込みを行った時点で、本規約の内容を理解し同意したものとみなします。なお、本規約は、本プログラム契約の内容となります。

第2条 (本規約の適用範囲および変更)

- (1) 本規約に含まれるサービスは、願書作成のサポートや内容確認、必要な書類送付及び受講費用の支払いとします。コース終了を請け負ったり、コース受講中あるいはコース終了後の申し込み者に対して何らかの保証を行うものではありません。
- (2) 本規約は、本サービスを利用するすべての利用者に適用されます。
- (3) 当社は、利用者の承諾を得ることなく本規約を随時、追加、変更または削除 (以下、本規約にて「変更」といいます。) と本規約を変更することがあります。変更にあたっては、その効力発生時期を当社ホームページにて効力発生日以前に約30日間の一定期間をもって告知します。また各条項にて記載されている金額に対する消費税は、消費税法の改正があった場合、消費税額相当分が変更になります。

第3条 (申込時の注意)

本サービスの利用希望者または利用者は、自己の責任において、申し込みを希望する本プログラムを受講するうえで必要な環境 (PC、スマートフォン、タブレット

ト等の機器環境、ソフトウェア、ネットワーク環境等) を準備します。申し込み後の受講キャンセルや変更は各研修機関の規約に基づき、本サービスの申し込みはその研修機関の規約に同意しているものとみなしません。

第4条 (契約の申し込みと成立)

- (1) 本サービスの申し込みは、利用希望者が、当社に対して、本規約に基づき、申し込みを希望する本プログラム申込書を作成・提出し、かつ所定の利用料金を支払い、当社が、申込書の提出ならびに内容の確認、利用料金の支払いを確認したときに完了するものとします。
- (2) 当社が前項の申し込みを確認し、当社がこれを承諾し、電子的通知等によりご連絡した時、本規約に基づく本サービスの利用契約が成立し、利用希望者は利用者として登録されるものとします。
- (3) 当社は利用者の登録後、ただちに、申し込みの研修機関への出願を実行します。

第5条 (申し込み後の取消と返金)

本サービスはオンライン講座の特性上、申し込み後ただちに研修機関への出願を要するため、当社が利用者の申し込みを承諾する通知を発した後、取消をされた場合は、研修ごとの申込書に記載されているそれぞれの取消料がかかります。なお、受講開始前までの取消による受講料の返金は、各研修機関の取消規定により異なります。詳細は担当カウンセラーにお問い合わせください。受講開始後の返金は、各研修機関の規約に基づき一切ありません。

第6条 (拒否事由及び当社からの解約)

利用希望者または利用者が下記のいずれかに該当する場合、または利用者として登録後、下記のいずれかに該当すると発覚した場合、当社は申し込みを拒否し、または利用者として登録を抹消することが出来るものとします。

- ・利用者が本規約に違反したとき、または違反するおそれがあると認められる場合
- ・利用者が暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、暴力団関係企業または総会屋等その他の半社会的

勢力であると認められるとき。

- ・利用者が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動もしくは暴力を用いる行為またはこれらに準じる行為を行ったとき。
- ・利用者が風説を流布し、偽計を用いもしくは威力を用いて当社の信用を毀損し、もしくは当社の業務を妨害する行為またはこれらに準じる行為を行ったとき。
- ・その他当社の業務上の都合があるとき。

第7条（受講料の支払い）

- （1）本プログラムの受講料は各研修機関の公表する料金表に基づき当社ウェブサイト、または書面にてご案内する当該料金をご請求します。
- （2）利用者は当社が指定する金融機関口座に振り込みにより支払います。支払いに係る手数料は、利用者の負担とします。

第8条（自己責任の原則）

利用者は本プログラムの利用と本プログラムを利用してなされた行為（利用者が第三者を通じて行う利用その他の行為を含みます。）とその結果について一切の責任を負います。

第9条（免責事項）

- （1）当社は、次に例示するような当社の責によらない事由により、利用者が本プログラムの授業を受講できなかった場合は、一切その責任を負いません。ただし、当社に故意または過失が存する場合はこの限りではありません。
 - ・申し込んだコースが定員に達して希望する期間に受講ができなかった場合。
 - ・通信および利用環境の障害により受講ができなかった場合。
 - ・研修機関の事情により授業が開講されなかった場合。
- （2）前項に基づき、当社の責によらず本プログラムの授業を受講できなかった場合、その取消や変更に伴う手数料等は申し込み者の負担となります。
- （3）受講開始後の自己都合や当社の責によらない

プログラム中止による解約は、研修機関と受講者との間での直接的契約となるため、当社は一切その責任を負いません。

第10条（損害の負担）

当社は、当社の責によらない事由により利用者が何らかの損害を受けた場合、その責任を負いませんが、当社に故意または過失が存する場合はこの限りではありません。

第11条（個人情報の取扱）

- （1）当社は、利用者の個人情報を、別途定める「プライバシーポリシー（個人情報保護方針）」に則り取り扱います。「プライバシーポリシー」は当社 WEB サイトの該当ページをご確認ください。
- （2）本プログラム手配のために必要な範囲内で、研修機関や手配機関等への個人情報の提供をおこないます。また、緊急連絡先の方の個人情報を提供することについて、緊急連絡先の方の同意を得ているものとします。

第12条（管轄裁判所）

本規約に関する訴訟その他一切の法的手続き（裁判所の調停手続きを含む）については、訴額により東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第13条（準拠法等）

本規約は、日本法に準拠し、同法に従って解釈されるものとします。

第14条（発行期日）

本規約の内容は、2020年5月1日以降に申し込まれるオンライン留学プログラム出願サポート契約に適用されます。ただし、料金、条件等の変更があった場合は、第2条に従って告知し、効力発生日以降は留学ジャーナルオンライン (www.ryugaku.co.jp) に掲載の最新規約を適用します。

2020年5月1日制定